

平成27年12月21日

シーニックバイウェイ北海道制度の見直し（報告）

1. 背景

シーニックバイウェイ北海道は、地域の発案・自主性というスタンスを制度の中心に据え、モデルルートの参加団体、活動をもとに「みち」をきっかけとした広域連携のまちづくりの仕組みを検討しスタートした。

10年を迎えた現在、14ルート（指定ルート11、候補ルート3）で活動しているが、スタート時点とは状況が大きく異なってきている。

また、シーニックバイウェイ北海道ルート審査委員会より、今後、発展的な推進を図るためには、シーニックバイウェイ北海道制度の再確認および見直しを進めるべきとの御助言を頂いた。

これら現状を踏まえ、制度評価および見直しについて検討するため、シーニックバイウェイ北海道制度検討委員会（以下、制度検討委員会）を設置し、制度改正に向け、検討を行った。

2. シーニックバイウェイ北海道制度検討委員会の状況

1) 委員名簿(敬称略)

委員長

小林 英嗣 北海道大学 名誉教授

委員（五十音順）

石田 東生 筑波大学大学院 教授

石山 醇 日本国際観光学会 顧問

臼井 純子 日本風景街道コミュニティ 事務局長

加藤 誠 (一社)日本旅行業協会国内旅行推進委員

菅井 貴子 北海道文化放送 株式会社

高野 伸栄 北海道大学大学院 教授

片石 温美 室蘭工業大学 准教授

2) 開催状況

- ・第1回 平成27年 3月24日
- ・第2回 平成27年 6月 3日
- ・第3回 平成27年 9月 9日

3. 今後の予定

- ①推進協議会事務局にて、制度改正（案）等を作成。
- ②推進協議会にて審議。